

くにごの県庁見聞録

予算委員会

(司会) くにごさん、予算してきた案件ですね。でも委員会で質問されたんですね。

職員が、着服した2700万円を県に返済していないので対応を質問しました。

(くにご) はい、不適正経理と「県立国際言語文化アカデミア」について質問しました。TVKで放映されると聞いています。

(司会) え？一人だけ返済してないんですか？私達の血税ですよ！

と聞いています。

(司会) 甘いんですか？

(くにご) そう、県と何の拘束力もない「債務承認書」を交わただけですからね。

(司会) はあ。不適正経理はまだ一人だけ元税務課

にあってるんです。着服した人が誠実にやりますって書いても信じられます？実刑判決を不服として控訴している人ですよ。



小川くにご県議の 県政報告会

11月11日(木)
午後6時半から
会場／ノクティホール
(溝口駅前マルイ12階)
参加費／無料

(司会) 県は甘いですよ。

(くにご) 甘いのがもう一つ。アカデミアという組織についてです。県立外語短大を廃校し、教授たちが能力を発揮できる新しい教育組織を立ち上げる案件です。多国籍県民、児童、生徒が増加している中で、教員の英語力や多国籍生徒を理解する力を向上させる。外国人に日本語を教える方々に、日本語教授法を講義する。これは非常に大事な設置目的だと私も考えています。

(司会) そう。アジア・南米系県民が増加しますよね。(くにご) でしょう？アジア・南米系の方々と言語や慣習に精通している講師や助教授は即刻退職予定で、英文学専門の教授達が、新組織で33年まで10年間も激変緩和期間をもらい、おまけに68歳定年ですよ。この不況下、勧奨退職、リストラなどで苦しむ県民の方々が増加しているのに、何で？しかも17年に廃校決定後5年間も検討期間を取ってきたんですよ。いくら立派な教授方でも、ちょっと社会状況に疎すぎませんか？県も甘いですよ。

(司会) また怒っちゃったんですね。くにごさん！

(くにご) 学長が傍聴に来てたそうです。どう受け止めてくださったか、よく聞いてみます。

小川くにご事務所

☎044・865・1313

☎044・888・3600

http://www.kinet.

or.jp/seseragi/